

補助金評価シート（H26終了分）

区分		補助根拠	法令補助	その他補助	開始時期	平成26年3月24日	終期	平成27年3月31日
補助事業名 [下段に制度概要を記載]	健幸すまいリフォーム支援事業 子どもを安心して産み育てられ、高齢者等が安心して暮らせる健康で幸せな住環境を創出することを目的として、既存住宅のバリアフリー化又は省エネ化並びにそれに併せて行う居住環境や住宅機能の維持又は向上のための住宅リフォーム工事を行う方に、その費用の一部を補助します。							
款・項・目	土木費 住宅費 住宅総務費							
所属等	建築部 住環境政策課 住環境整備室 電話025-226-2815（直通）							

年 度		26年度（1年目）	年度（2年目）	年度（3年目）
予算額等の推移	予算(千円)	387,000		
	決算(千円)	374,764	0	0

補助率	世帯種別		補助率※1	補助上限額※2
	①一般世帯	②～④以外の世帯	1/10	10万円
	②子育て世帯	次のいずれかに該当する世帯 (1) 中学生以下の子どもがいる世帯 (2) 妊娠している方がいる世帯	2/10	20万円
	③親子近居世帯	親世帯で、次のいずれかに該当する 又は実績報告書の提出までに該当する予定の世帯 (1) 子育て世帯と同一の小中学校区内に近居 (2) 隣接小学校区で1km以内に近居	2/10	20万円
	④三世帯同居世帯	子育て世帯とその親世帯が同居している世帯、 又は実績報告書の提出までに同居する予定の世帯	2/10	30万円
※1 H25.4.1以降に売買により購入した自己居住用の中古住宅の場合、世帯に関わらず一律2/10 ※2 H25.4.1以降に売買により購入した自己居住用の中古住宅の場合、各世帯の上限額を10万円拡大				

目 標	居住世帯のある住宅に占めるバリアフリーリフォームを行った住宅の割合 0.8% <目標が数値でない場合の評価方法>			
-----	---	--	--	--

成 目 度 標 (指 対 する 達 標)	達成率100%以上					
	達成率 80%以上	83.7%	0.7%			
	達成率 50%以上					
	達成率 50%未満					

補助事業者による情報の公表	補助事業者が個人であるため、情報の公表は行ないません。			
---------------	-----------------------------	--	--	--

チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	○	e. 指標の推移が維持・向上しているか	○
	b. 補助率は1/2以内か	○	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	×
	c. 補助額が5万円以上になっているか	○	g. 目標は数値化されているか	○
	d. 収入が過剰になっていないか(繰越金が生じていないか)	○	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	○

評価欄	×になった項目に対する今後の取組	<a～fにおける取組> 補助事業者が個人であることから、情報の公表を行っていないため。 <g～hにおける取組>			
	目標未達成の原因分析	<目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか>			
		① 拡充・改善 (補助率、補助額、補助対象経費、その他) ② 継続 ③ 廃止 ①～③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること 国の平成26年度補正予算により「省エネ住宅ポイント制度」が創設されたことを考慮するとともに、人口減少、少子化が急速に進展するなか、子どもを安心して産み育てられる住環境の創出を重点的に支援するため、国制度との住み分けを図りながら、補助要件である必須工事の対象に子育て対応リフォームを追加するなど、制度の見直しを行った。			